

ぱ・あ・や・の・う・け・う・り

「廃食油」

SDGs…持続可能な開発目標…最近よく聞くけど、なんだか難しそう…私には関係なさそうって思っていたんですが、そうでもなかったです。

17ある目標の7番…「エネルギーをみんなに
そしてグリーンに」

天ぷらなど揚げ物の油…飲食店や家庭から出る油は回収されやすく、調理後の再利用なので「再生可能エネルギー」とされています。

全国の食品工場や飲食店からは、年40万トン、家庭からは、10万トン回収されています。

やはり…捨てるのはもったいない…ですね。

冷めた油をペットボトルに入れるだけです。

回収された油は、

国内…飼料 塗料 燃料 石けん等に、

国外…持続可能な航空燃料の原料等に、再生されています。

田村町商工会女性部は、20年以上前から、廃食油(天ぷら油)の回収をやっています。

当店・遠藤商店に持ってきてください。又は

田村町商工会(守山) 955-2507…に。

ご協力…お願いいたします。

立秋ごろから…コオロギが…

真夜中・2時ごろ、この通信を書いています。

落ち着き、集中できそうな気がして…。

冬の夜は、万物が眠っているように無音…です。

春の夜は、トラツグミとフクロウ…5月はカエルに

6月にホトギス…7月はヒグラシ…そして、今は

コオロギの合唱…夜の山のど真ん中…です。

めぐる季節に合わせて、生きる生きもの達も、

「あつさ…さむさも…ひがんまで…」って、

ささやき合っているのでしょうか？。

暑さで疲れた体を、くれぐれもお大事に。

秋のおいしいね～を楽しみながら…。

秋初月(あきはつき)厚手に変わるくつ下も

「ツバメの話だけど…5羽のうち4羽巣立っても1羽残っていて、数日後、巣の下に落ちてて、戻してもまた落ちて…よく見たら片方の羽がなかったの。家内が、市・県・国に電話しても、ケガした鳥でないから保護できない…って。手の届くカゴに入れて、トンボあげたら食べて、親もエサ運んでいたけど、数日後トンボ1匹食べたあと目を閉じちゃって…。水を飲みたいように感じて、水をたらしてあげたらこの手の中でそのまま…。最後に巣に戻してあげたら、親がきて聞いたことない鳴き声…別れにきたのかと…」。

Mさんのお話を聞きながら、絵本「幸福の王子」が浮かんできました。そして、仲間と一緒に、南の国へ飛び立てなかったツバメを…Mさんご夫婦の小さな命への、慈しみのぬくもりをも…。



湖南町・布引高原…ヒマワリと風力発電
写真・繭子